

平成28年6月17日(金)

毎日新聞(朝)2/面

### 愛教大馬術部の 新馬小屋が完成

地域貢献にも活用

刈谷市の愛知教育大  
キャンパスに、馬術部  
の新しい馬小屋が完成  
した。1971年に建  
てた旧小屋が老朽化し  
たうえ、飼育中の馬が  
扉を壊して逃げたこと  
もあり、新築に踏み切  
った。

新小屋は旧小屋の数  
十倍離れた空き地に建  
てられ、木造平屋で鋼  
板ぶき亜鉛鉄板張りの  
74平方メートル。馬房4部屋  
と倉庫が設けられ、入  
り口に鉄の引き戸、各  
馬房の窓に網戸付きの

扉が備えられた。蛍光  
灯の照明もあり、夜間  
も安全に飼育できる。  
総工費1400万円。  
大学と同大後援会のほ  
か、このほど発足した  
馬術部OB会などが経  
費を負担した。



新築された馬術部の馬小屋—刈谷市の愛知教育大で

馬術部は「新築を機  
に、地元高校生を招い  
ての試乗会など、地域  
貢献にも努めたい」と  
話している。

【安間教雄】